

平成 20 年 6 月吉日

各位

日本保険・年金リスク学会
研修会担当理事 金村慶二・河野年洋

JARIP 平成 20 年度第 1 回研修会のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日本保険・年金リスク学会（JARIP）の平成 20 年度第 1 回研修会を下記のとおり開催いたしますので、各位の積極的なご参加をお願い申し上げます。

敬具

記

1. 研修会の概要（詳細は別紙）

テーマ： 生命保険商品の料率設定と収益性検証－概要と課題

講師： 服部 真（アクサフィナンシャル生命 取締役・保険計理人）

日時：2008 年 6 月 24 日（火） 15：00～18：30

場所：住友生命保険 東京本社 1 階 101 会議室（東京都中央区築地 7-18-24）

2. 参加申込（E-mail で申し込み願います）

- ・ **申込方法**：メール・タイトルは「6月24日JARIP研修会申込」として下さい。
参加者氏名、会員・学生会員・非会員の区別、組織名、E-mailアドレス、電話番号、及び領収書が必要な場合はその旨を明記。
- ・ **申込先**：TO: office@jarip.org（JARIP事務局）
CC: keizi_kanemura@am.sumitomolife.co.jp（〃研修会担当 金村慶二）
- ・ **申込〆切**：6月19日（木）

3. 参加費

会員；1,000 円、学生会員；無料、非会員；5,000 円

（法人会員は、3名までは1人当り1,000円、それ以上は1人当り5,000円となります）

参加費は、研修会当日、会場受付にてお支払い下さい。

なお、領収書が必要な方は、必ず事前申込時に領収書の宛先をメールに記載して下さい。

（今回から、事前に領収書必要の連絡がなかった方には、領収書を発行しません）

以上

A. 講義概要「生命保険商品の料率設定と収益性検証－概要と課題」

1. 生命保険商品の収益性検証の実務の概要の紹介。
2. 商品毎収益検証と、伝統的保険数理による料率設定との関連。
3. 収益性検証を行う前提条件（アサンプション）の設定を中心とした会社の収益性管理の考え方であるコントロールサイクルの紹介。
4. 変額年金商品の料率設定の実務の概要と、金融理論との整合性、実務上また理論上の課題。

以上は特定の会社の実務にかかわるものではなく、一般的な内容の紹介であり、考え方などは講師の個人的な意見であることを理解いただきたい。

[研修会担当理事コメント]

生命保険会社のプライシング担当の実務者だけでなく、保険分野に関心のある研究者の方にも興味を持ってもらえる内容であると思います。

B. 講師プロフィール

服部 真（アクサフィナンシャル生命 取締役・保険計理人）

講師略歴

- ・ 1982年 平和生命（現マスミューチュアル生命）入社
1986年 ナショナル・ライフ保険（現アイエヌジー生命）入社
2004年 ウインタートゥル・スイス生命（現アクサフィナンシャル生命）入社。取締役・保険計理人
- ・ 主な職務：
数理、商品開発に従事。主な業務は日本会計、US会計による責任準備金の計算、エンベデッド・ヴァリュエーション計算、商品開発、プライシング。
- ・ 日本アクチュアリー会正会員、日本証券アナリスト検定会員
- ・ アクチュアリー会試験教科書「商品毎収益検証」「モデリング(シミュレーション)」担当

C. 研修会日時：2008年6月24日(火) 15:00～18:30

D. 場所：住友生命保険 東京本社1階 101会議室（東京都中央区築地7-18-24）

（来客用入口から入り、L2階受付にお立ち寄り頂き、JARIP研修会に行く旨を伝えてください）

【住友生命東京本社へのアクセス】

- 日比谷線築地駅 1番または、2番出口より徒歩5分
- 有楽町線新富町駅 4番または、6番出口より徒歩10分
- 大江戸線勝どき駅 A1出口より徒歩8分
- 東京駅南口都バス乗り場より4号・5号系統築地6丁目バス停下車徒歩1分

以上

住友生命 東京本社

